

別表（第10条関係）

1 評価調査者養成研修（標準カリキュラム）

講 義	内 容	時間
高齢者が地域で暮らし続けるための介護の理解	① 地域での高齢者の暮らし ② 認知症をもたらす病気 ③ 認知症の人の特徴とたどる経過 ④ これからの高齢者及び認知症の人の介護	講義 100 分 演習 20 分
認知症対応型共同生活介護の基本理解	① 歴史 ② 特徴と役割 ③ 制度の理解 ④ 現状と課題	講義 180 分 演習 60 分
サービス評価の必要性和目的	① サービス評価の目的 ② サービス評価の位置づけ ③ サービスの質の確認	講義 90 分 演習 30 分
サービス評価の流れと手続き	① サービス評価の進め方 ② 評価項目の内容と理解 ③ 訪問調査の具体的な手法	講義 200 分 演習 40 分
訪問調査実習	① 実地訪問調査 ② 調査報告書記入演習	訪問 330 分 演習 150 分
実習を踏まえた調査方法、項目の理解	① 調査方法について ② 評価項目の理解について ③ 報告書記入方法について	講義 150 分 演習 180 分
研修のまとめ	研修終了後レポート作成	30 分
計		1,560 分

2 追加・フォローアップ研修（標準カリキュラム）

講 義	内 容	時間
外部評価制度について	① 外部評価制度について ② 介護サービス情報の公表制度と外部評価制度の趣旨及び目的等の理解	講義 90 分
外部評価の課題整理	① 外部評価の今までの振り返り	演習 30 分
評価項目の内容、理解	① 評価項目の改定について ② 評価項目の内容	講義 90 分
評価調査員の力量向上に向けて	① 事業所との対話方法（ヒアリング演習） ② 外部評価票の記入方法（記述演習）	演習 90 分
研修のまとめ	筆記試験	30 分
計		330 分